



# たかはるちょう

## 第40号

平成24年6月定例会（第4回）

# 議会だより



## 祝 JR吉都線開通100周年



the most beautiful  
villages  
in japan

- 高原町議会に関するアンケート調査結果について・・・P 2～P 3
- アンケート調査別表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 4～P 8
- 一般質問、総括質疑、審議結果報告・・・・・・・・・・・・P 9～P 11
- おり鶴紹介、編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 12

■発行/高原町議会

■編集/議会だより編集委員会

☎889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓899番地 ☎(0984)42-2111

■発行日 平成24年9月3日

# 高原町議会に関するアンケート調査の結果について

平成24年 8月17日  
高原町議会改革特別委員会  
委員長 宮 司 勲

高原町議会では、平成23年9月議会におきまして、議会の活性化や果たす役割をさらに明確化することを目的に、議会改革特別委員会を設置しました。

議会改革に当たり、町民皆様の議会に対する現状認識やご意見等を踏まえた議会改革を行うために、町民の方を対象にしたアンケート調査を実施しましたので、その結果についてご報告します。

## 1 調査の概要

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| (1) 調査地域   | 町内全地域                |
| (2) 調査対象   | 町内在住者 (平成24年4月15日現在) |
| (3) 調査対象者数 | 600名 (男=300名・女=300名) |
| (4) 抽出方法   | 住民基本台帳より無作為抽出        |
| (5) 調査期間   | 平成24年5月7日～5月31日      |
| (6) 調査方法   | 郵送による配布および回収         |

## 2 回収結果

配布数 (A)	回収数 (B)	回収率 $\frac{(B)}{(A)}$
600件	232件	38.7%

## 3 調査結果表・・・別表

## 4 主な問い区分における集計結果と意見について

### (1) 町民の議会に対する認識度について

- 問 5 議会に関心がありますかについては、「関心がある」と「少し関心がある」とを合わせると76.3%となり、「関心がない」の22.8%の中には、仕事の都合で議会の傍聴ができないとの意見があった。
- 問 7 議会だよりを読んでいるかについては、「全部読んでいる」と「関心のある記事だけを読む」を合わせると70.7%となった。
- 問10 町議会議員の活動内容に満足しているかについては、「不満」が34.9%で「満足」の12.5%を大きく上回り、意見も議員の勉強不足。議員発議がない。高原町がよくなる等との意見があった。
- 問11 現在の町議会を評価するかについては、「評価する」と「ある程度評価する」を合わせると36.6%、「あまり評価しない」と「まったく評価しない」を合わせると25.5%、「わからない」は37.1%となった。  
「あまり評価しない」「まったく評価しない」の意見の中には、議会の報告がされない。町を発展させようとする努力が足りない。執行部とのなれ合い。執行部の提案に賛成するだけ。議会での論議が深まっていない。議員の日頃の活動が不足しているとの意見があった。

## (2) 町民と議会との意思疎通について

- 問12 町議会に町民の声が反映されていると思いますかについては、「反映されている」と「ある程度反映されている」を合わせると40.1%、「反映されていない」が26.3%、「わからない」は33.6%となった。意見として、「反映されていない」の中には、若者が意見する場（若い候補者＝議員）がない。高原町がなにも変わらないからそう思うとの意見もあった。

## (3) 議員の定数や処遇について

- 問14 町議会議員の定数（10人）についてどう思いますかについては、「適当」と「少ない」を合わせると41.8%、「多い」が33.2%、「わからない」が15.9%となった。意見は、人数よりもどれだけ町に貢献しているかではないのかの1件のみであった。
- 問15 町議会議員の報酬についてどう思いますかについては、「適当」と「低い」が合わせて29.7%に対し、「高い」が40.9%となった。「わからない」は20.3%だった。意見として、「適当」、「低い」の中では、議会及び議員として内容が伴っていれば良い。報酬が低いと意見を持っていても議員に出馬する人が少なくなる。「高い」の中では、報酬ほどの役割をしていない。報酬以外にも収入を得ているので引き下げのべき。日当制にしたら良い。「わからない」の中では、議会の活動そのものがわからないとの意見があった。

## (4) 町議会の改革について

- 問16 議会の改革が必要だと思いますかについては、「必要」が56.0%となった。意見として、執行部の議案を審議するばかりでなく、議員活動による政策立案などをしてほしい。議会報告会や各種団体との意見交換会が必要。議員は勉強し自らの質を高めてもらいたい。質の高い人材が議会に参加できるよう報酬体系の確立を望む。議会改革特別委員会が設立され議員の質が高まることを期待するとの意見もあった。

※（意見については、共通（類似）した内容の意見を主に記述しています。）

## 5 アンケート結果の閲覧について

アンケート結果表と問いごとのすべての意見等については、年代別に集約したものが、役場3階議会事務局においてありますので、遠慮なく閲覧ください。

なお、閲覧される方は、事前に議会事務局（TEL42-5138）までご連絡ください。

## 終わりに

今回のアンケート調査につきましては、町内20歳以上の男女300名ずつ600名（無作為抽出）の方に調査をお願いしましたところ、232名（回収率38.7%）の方から議会や議員に対する思いや受け止め方をはじめ、あらゆる視点からの貴重なご意見をいただきました。

この調査結果は、全町民皆様の総意として真摯に受け止め、これからの議会改革に反映していきたいと思っています。

現在、議会改革特別委員会では、作業部会を設け諸事項の検討を行っているところであります。今後におきましても、議会への要望やご提言等ありましたら遠慮なく申し出てください。

最後になりましたが、今回のアンケート調査にご協力くださいました皆様に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

高 原 町 議 会

# 高原町議会に関するアンケート調査

……結果集計表……

高原町議会  
議会改革特別委員会

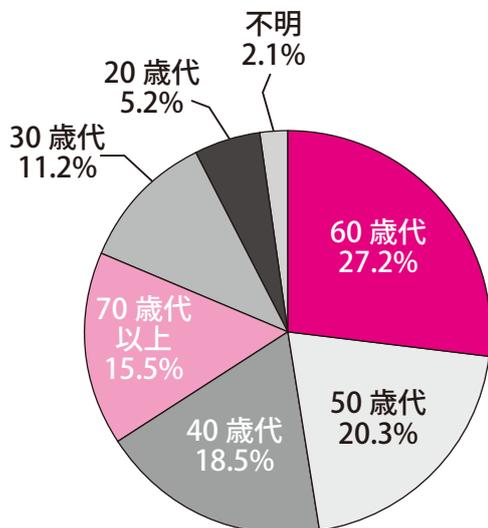
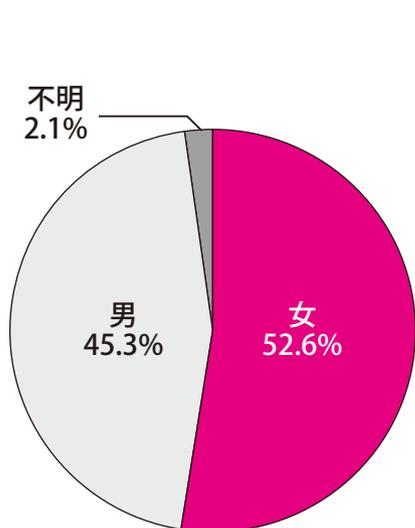
配布者数	600人	回答者数	232人	回収率	38.7%
------	------	------	------	-----	-------

問1 あなたの性別を教えてください。

問2 あなたの年齢を教えてください。

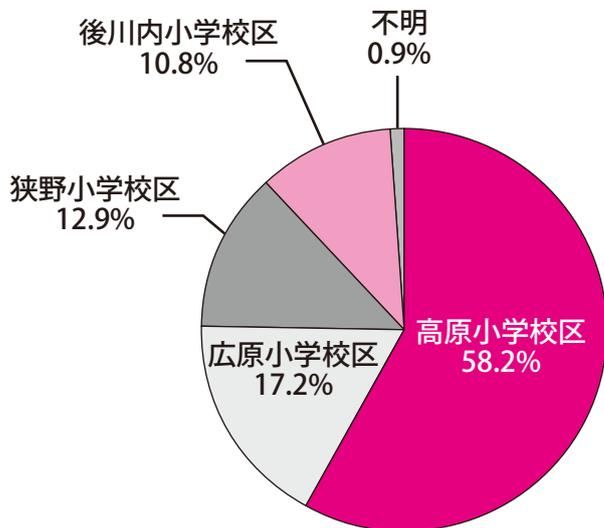
男	女	不明
105人	122人	5人
45.3%	52.6%	2.1%

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	不明
12人	26人	43人	47人	63人	36人	5人
5.2%	11.2%	18.5%	20.3%	27.2%	15.5%	2.1%



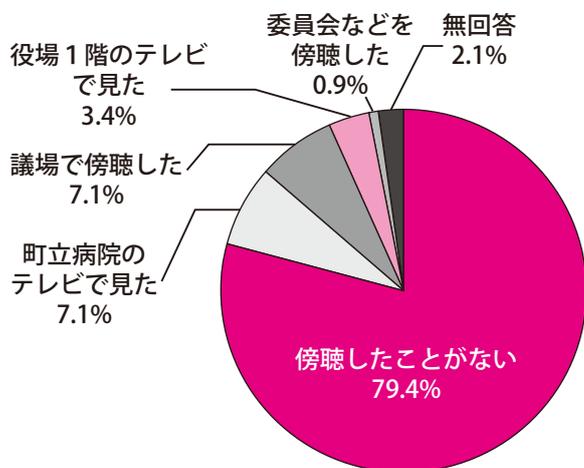
問3 あなたのお住まいについて教えてください。

広原小学校区	高原小学校区	後川内小学校区	狭野小学校区	不明
40人	135人	25人	30人	2人
17.2%	58.2%	10.8%	12.9%	0.9%



問4 町議会の会議を見たり、聞いたりしたことがありますか。(複数回答)

議場で傍聴した	委員会などを傍聴した	役場1階のテレビで見た	町立病院のテレビで見た	傍聴したことがない	無回答
17人	2人	8人	17人	189人	5人
7.1%	0.9%	3.4%	7.1%	79.4%	2.1%



※見たり、聞いたりした回数

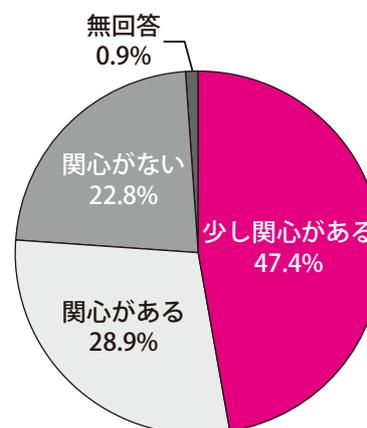
1回以下	13人
5回以下	16人
10回以下	5人
ほとんど見ている	4人

問5 町議会に関心がありますか。

関心がある	少し関心がある	関心がない	無回答
67人	110人	53人	2人
28.9%	47.4%	22.8%	0.9%

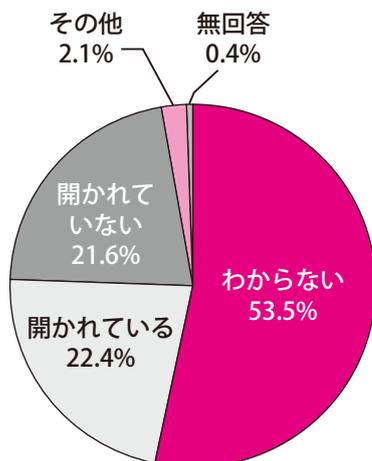
※「関心がない」を選んだ理由

興味がない	19人
仕組みがわからない	21人
その他	4人



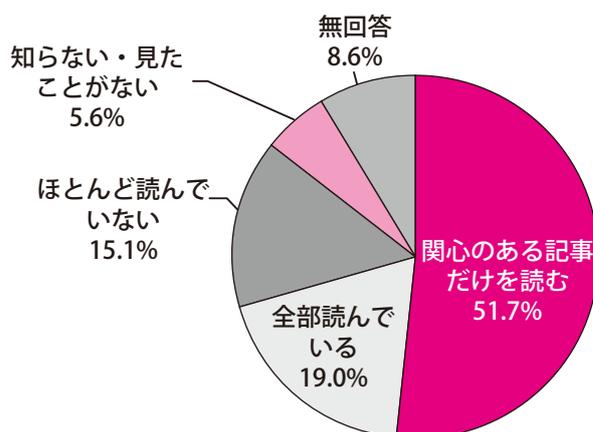
問6 町議会は町民に対して開かれていると思いますか。

開かれている	開かれていない	わからない	その他	無回答
52人	50人	124人	5人	1人
22.4%	21.6%	53.5%	2.1%	0.4%



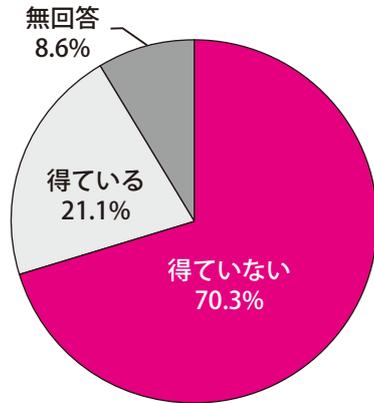
問7 町議会だよりを読んでいますか。

全部読んでいる	関心のある記事だけを読む	ほとんど読んでいない	知らない・見たことがない	無回答
44人	120人	35人	13人	20人
19.0%	51.7%	15.1%	5.6%	8.6%



問8 町議会だより以外で議会に関する情報を得ていますか。

得ている	得ていない	無回答
49人	163人	20人
21.1%	70.3%	8.6%



※「得ている」を選んだ人の得る方法(複数回答)

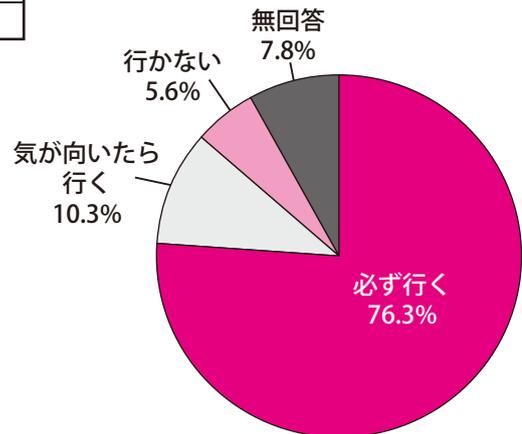
高原町のホームページ(高原町議会)	7人
議員個人の報告等	36人
その他	4人

問9 町議会議員の選挙の投票に行きますか。

必ず行く	気が向いたら行く	行かない	無回答
177人	24人	13人	18人
76.3%	10.3%	5.6%	7.8%

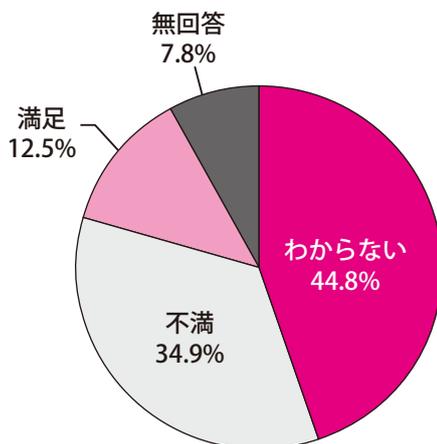
※「行かない」を選んだ理由

忙しくて選挙に行けない	1人
選挙に関心がない	3人
誰がよいかわからない	6人
その他	3人



問10 町議会議員の活動内容に満足していますか。

満足	不満	わからない	無回答
29人	81人	104人	18人
12.5%	34.9%	44.8%	7.8%

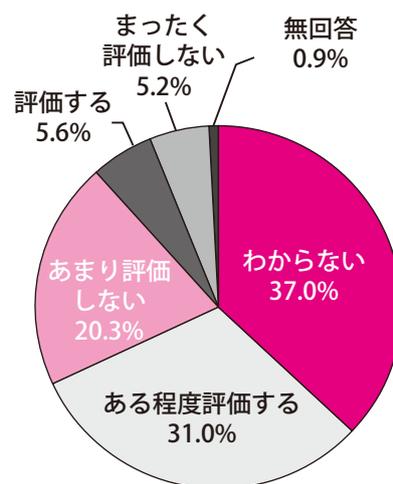


※「不満」を選んだ理由(複数回答)

意見が反映されない	16人
議員活動がわからない	64人
その他	9人

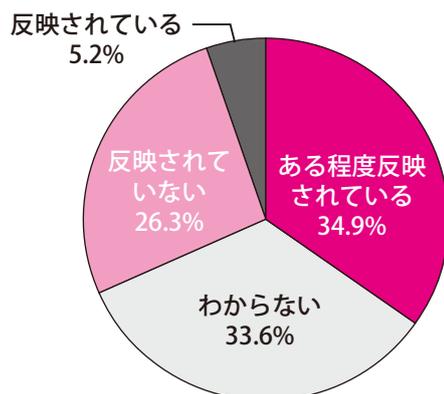
問 11 現在の町議会を評価しますか。

評価する	ある程度評価する	あまり評価しない
13人	72人	47人
5.6%	31.0%	20.3%
まったく評価しない	わからない	無回答
12人	86人	2人
5.2%	37.0%	0.9%



問 12 町議会に町民の声が反映されていると思いますか。

反映されている	ある程度反映されている	反映されていない	わからない
12人	81人	61人	78人
5.2%	34.9%	26.3%	33.6%



※「反映されてない」を選んだ理由(複数回答)

請願・陳情等の要望事項への対応が不十分	11人
意見書等の町民提案への対応が不十分	10人
町民との対話の場がない	45人
その他	4人

問 13 町議会議員に自分の意見や要望を伝えていますか。

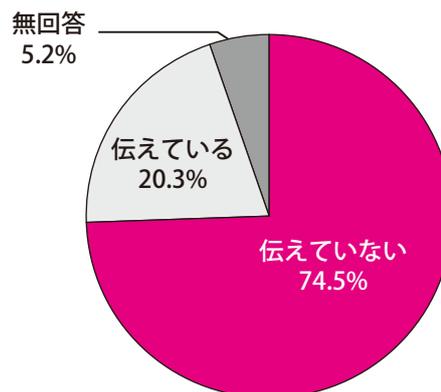
○伝えている(複数回答)

伝えている	伝えていない	無回答
47人	173人	12人
20.3%	74.5%	5.2%

直接会う	35人
電話やFAX	4人
その他	6人

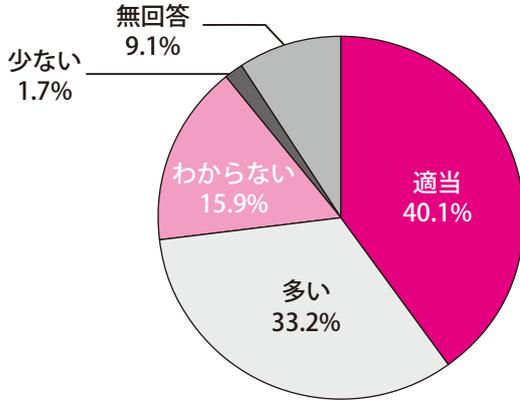
○伝えていない(複数回答)

議員に遠慮して伝えられない	10人
意見や要望が特にない	45人
意見や要望をしても実現しない	33人
親しい議員がない	44人
伝える手段がわからない	62人
直接役場に伝えている	14人
その他	8人



問 14 町議会議員の条例定数についてどう思いますか。

適当	多い	少ない	わからない	無回答
93人	77人	4人	37人	21人
40.1%	33.2%	1.7%	15.9%	9.1%

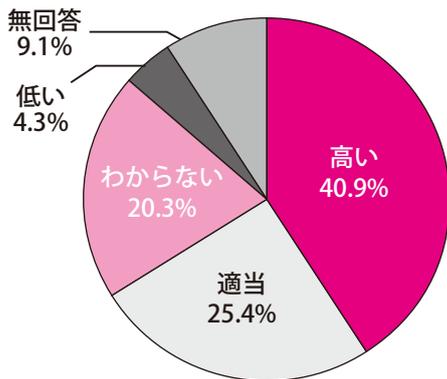


※ 適当と思う定数

16人	1人
15人	1人
12人	2人
8人~9人	2人
8人	42人
7人	12人
6人	8人
5人	7人
4人	2人
3人	1人

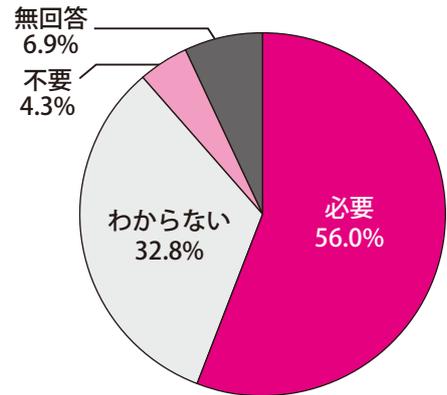
問 15 町議会議員の議員報酬についてどう思いますか。

適当	高い	低い	わからない	無回答
59人	95人	10人	47人	21人
25.4%	40.9%	4.3%	20.3%	9.1%



問 16 町議会の改革が必要だと思いませんか。

必要	不要	わからない	無回答
130人	10人	76人	16人
56.0%	4.3%	32.8%	6.9%



※ 「必要」を選んだ人の必要だと思う具体的な改革（複数回答）

議員による議会報告会を行う	38人
町民の声を反映できる意見交換会を行う	62人
議会だより・ホームページを充実させる	14人
インターネットなどで議会中継を見られるようにする	25人
議会を夜間や休日にも開く	23人
議会の行政チェック機能や監視の強化	39人
議会の審査機能の向上、政策提言機能を強化する	18人
年4回の定例会から通年議会(定例会の会期を1年として閉会期間をなくし、必要に応じて本会議・委員会を開けるようにする制度)への移行	23人
議員の質を高めるために研修を充実させる	25人
議員の報酬を見直す	69人
議員の定数を見直す	64人
その他	6人

※ 「議員による議会報告会を行う」を選んだ人の開催内容の希望

定例会議の結果	11人
地元住民との意見交換等	26人
その他	1人

# 一般質問



中村 昇議員

## ◎少子化対策 乳幼児医療費助成について

(問) 県内では、県が就学前まで入院、通院の助成を始めたことで独自で助成を充実、拡充する市町村が増えている。入院で中学卒業までが1市7町2村、通院で7町村、小学卒業まで入院が2市となっている。本町でも助成の拡充を。

(答) 多額の費用が必要で、今後検討する。

## ◎子育て支援センターについて

(問) 子育て支援センターは家庭への子育てをサポートするもの。町の二丁調査では、育児などについて「非常に不安を感じる」などが49%が回答している。旧野尻町では10年前から実施され、育児相談のほか各家庭に出向く巡回訪問を行い、子育て支援がなされている。県内では9市9町で設置されており、本町でも設置すべきでは。

(答) 早く実現できるよう検討する。



## ◎病後児保育について

(問) 次世代育成支援行動計画のアンケートで、子供の病気時に50%以上の方が、仕事を休んだと回答している。又、保育サービスの利用希望では、病児・病後児保育が一番多い。子供が安心して静養できる環境をつくり、保護者に代わって保育、看護を行い、子育てと就労支援を行うこの事業を本町でも実施を。

(答) 平成26年度設置に向け検討する。

## ◎コミュニティバスについて

(問) 第5次総合計画策定にあたり実施された町民アンケートでは「住みにくい」の理由に買い物や交通が不便と回答されている。町民の足としてコミュニティバスの運行など公共交通のあり方の再検討を。

(答) ニーズ調査を実施し、公共交通のあり方を総合的に議論する。

## ◎JR吉都線開通100周年記念事業について

(問) 本町にゆかりのある歌人の斎藤茂吉が吉都線に乗り、高原駅で詠んだ歌を歌碑にして建立し観光スポットに。

(答) 実行委員会でも各種の提言をいただきたい。



温谷 文雄議員

## ◎後谷橋の架け替えを県に陳情を

(問) 昭和35年に竣工した蒲牟田橋は、平成5年9月台風13号で流失した。後谷橋は昭和34年2月に竣工し、豪雨や台風・地震等で崩壊したら大変である。これまでに補強はされたものの幅員は狭く大型車は離合できない。後谷橋の親柱は今も生傷が絶えないのが現状である。橋の上流・下流とも河川改修がされ川幅は広がっているのに県は後谷橋の架け替えの予定も計画も無いとのこと。地域住民のライフラインとしてまた大型車の交通は必要不可欠なものである。町の対応は。

(答) 小林土木事務所に改良の要望を行う。

## ◎町のシンボルについて

(問) 町の鳥「仏法僧」、町の花「キリシマツツジ」について、町のホームページや小学校3・4年生の副読本の説明では、仏法僧は狭野神社の杉並木に棲息する渡り鳥で、毎年5月上旬に飛来して繁殖し、9月上旬に飛び去る。キリシマツツジは、霧島山灌木地帯に広く分布するとある。野鳥に詳しい専門家によると、高原町には約20年間飛来していないのが実情である。またキリシマツツジは江戸時代にサタツツジを改良した園芸種でありクルメツツジと同様であると専門家は言う。園芸種が霧島山系に自生しているはずがないが。

(答) 仏法僧は、町には昭和50年代後半を最後に飛来してないが、再び御池野鳥の森や狭野神社周辺に帰巢することを期待し当面の間このままにして置きたい。キリシマツツジは、園芸種であり霧島山系には分布していない。今後、町の花の名称をミヤマキリシマに改める。

## ◎日本で最も美しい村連合加盟のまちとしての役割について

(問) 美しい村加盟の目的の中に将来にわたって美しい地域づくりを行い、観光的な付加価値を高め地域経済の発展に寄与するとある。加盟して7年、目的達成のためにまちづくり条例の制定を急ぐべきではないか。

(答) 景観行政団体として今、策定中である高原町景観計画の中で課題等の整理を行った後、美しい村加盟のまちとしての条例を制定したい。

(問) 計画策定はもつとスピード感をもって出来ないか。

(答) 今年度中に地域協議会の設置やコンサルによる調査を行いたい。



宮司 勲議員

## ◎御池皇子港における民間の食堂施設について

(問) 建設されている3棟の施設は閉店されたままで老朽化もしており景観上も好ましくない。当地域は法定外公共用財産として町の管理となっているが条例に基づき使用許可はどうなっているか。



▲ミヤマキリシマ

(答) 2つの法人に使用許可をしている。

(問) 利用されずに長い期間が経過しているが許可をするに当たっては、改修や開店の時期等が確認されているのか。

(答) 今、計画中でもう少し時間がほしいとのことであった。

(問) 本町の重要な観光拠点でもある。町において皇子港一帯の整備計画を示し、早急な対応を求めるべきではないか。

(答) 民間任せでなく連携していきたい。



▲御池皇子港の閉店している民間食堂施設

◎男女共同参画の取り組みについて

(問) 地方分権の進行と多様化する生活環境の中で、男女共同参画の推進による協働のまちづくりが求められている。本町における男女共同参画の推進はどのようになっているか。

(答) 平成23年3月に男女共同参画推進本部を設置した。

(問) 本町の各種審議会における女性の登用率は県内でも相当低い方にあるがどんな対策がとられているか。

(答) 本町の審議会の女性の登用率は本年4月現在委員総数185名のうち、15名で8.1%となっている。今後、委員の条件にしばりのない審議会については次期の改選時に女性を登用していきたい。



前原 淳一議員

◎工事入札のあり方について

(問) 土木工事では重機類を持たず、いわゆるペーパードライバーの業者が受注しており、不公平との声がきかれる。

(答) 施工能力のある業者を厳正に選考している。

◎災害時における緊急な復旧工事の業者選定について

(問) 特定の業者が集中して受注しているのでは。

(答) 今後とも公平に行いたい。

◎工事予定価格の公表について

(問) 事後公表は癒着や官制談合に発展しかねない。事前公表にするべきでは。

(答) 現行の事後公表とする。

◎町道二葉並木線の道路拡張について

(問) 畜産試験場前から並木郵便局間のカーブは危険な状況にある。

(答) 警察と協議し、現在とり得る対策を検討する。

(問) ここが整備されることにより、車の流れが戻り商店街の活性化につながるのでは。

(答) 本町の財政状況と照らし合わせ検討する。



▲並木リック前

◎獣害対策

(問) 町内全域の被害農地に入り込ませないために大がかりなネットを。

(答) 昨年度から祓川地区をモデルとして取り組んでおり、今

年度ワイヤーメッシュネットの設置を予定している。国・県と相談しながら積極的な対策を講じていく。

◎小中学生の携帯電話の所持及ビルールについて

(問) 所持率は何%か。

(答) 昨年10月時点で小学5・6年生の平均が10.7%、中学1年から3年生が20.6%だ。

(問) ゲーム料金の限度額と親子間でのルールについて調査をしているのか。

(答) 「ルールを決めている」が小学校で44%、中学校で47%となっている。今後も保護者への啓発をおこなっていく。

(問) ルールやマナーを学べる教材がある。それらを利用しながら保護者を含め指導する必要がある。

(答) たいへん大事な問題であり町内で問題が起らないように指導をしっかりとっていく。

総括質疑

議案第38号

◎国民健康保険税条例の一部を改正する条例

温谷文雄議員

(問) 国保税の課税算定に於いて、他市町村に資産を有する方

には把握できていないのに、高原町内のみ資産を有する分のみ課税するのはおかしい。また町に於いてもこの制度は不平等だと認めている。県内でも3市町は資産割の制度は撤廃している。資産割を撤廃すべきだが。

(答) 資産割の課税は不公平であり今年度3%減じた。撤廃について今後、国保運営協議会等で協議する。

議案第43号

◎平成24年度一般会計補正予算(第2号)

宮司 勸議員

(問) 農業費の地域新需要システム推進事業の高原町農業再生協議会補助金とは。

(答) 今までの高原町水田農業推進協議会からの移行であり、更に営農センターも統合し作物の振興・担い手づくり・農地利用等の取り組みを行う目的で設置した。

(問) 人・農地プランの適用は。

(答) 農業後継者不足、耕作放棄地の解消を目的に、経営開始型と準備型があり町内では9営農組合が該当する。経営開始型は、農業を始めてから5年間、準備型は就農を目的に指定する農業研修機関等で2年間研修することが義務である。共に45歳未満で年150万円支給される。

(問) 今回の教育費の補正が、当初予算に反映された場合の補



(答) 法改正による外国人登録事務の減。中長期在留者居住地届け出等事務の増である。

(問) 外国人登録事務費の増減は。  
中村 昇議員

(答) 平成18年2月に浅野温子さんからコンタクトがあり、当時ワンステージ600万円であった為、予算不足で進展していなかった。今年、県から古事記編さん1300年の記念すべき年に高原町をスタートとした女優浅野温子さんの古事記読み語りを実施する話があった。

(問) 浅野温子さんの読み語りの経緯は。

(答) 県道から皇子原神社への階段に手すりを設置。神武の館の外にある手すりの改修。高床の東屋の階段の改修。自然溪流釣り場の護岸の改修である。

(問) 皇子原公園の修繕の内訳は。  
清水公雄議員

(答) 学校施設整備事業の対象面積に変更がないので、補助額に変化はない。

助額は。

## 審議結果報告

### 平成24年 第4回定例会議議決内容

平成24年6月14日(木)

議案番号	件名	議決結果	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
			松元茂春	鹿嶋重明	温谷文雄	前原淳一	宮司勤	入佐廣登	北迫泉	中村昇	清水公雄	森山勇
承認第6号	専決処分について 平成24年度高原町一般会計補正予算(第1号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第41号	高原町議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

平成24年6月19日(火)

議案番号	件名	議決結果	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
			松元茂春	鹿嶋重明	温谷文雄	前原淳一	宮司勤	入佐廣登	北迫泉	中村昇	清水公雄	森山勇
承認第2号	専決処分について 高原町税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第3号	専決処分について 国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第4号	専決処分について 平成23年度高原町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第5号	専決処分について 平成23年度高原町一般会計補正予算(第12号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第37号	高原町税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第38号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	●	●	○	○	○	●	○	—
議案第39号	平成22年4月以降において発生が確認された口蹄疫に起因して生じた事態に対処するための手当金等の交付を受けた場合における国民健康保険税の減免に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第40号	高原町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第42号	高原町過疎地域自立促進計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第43号	平成24年度高原町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「○」：賛成、「●」：反対、「除」：除斥、「棄」：棄権、「欠」：欠席



社会福祉法人 報謝会



住宅型有料老人ホーム

# おり鶴

## おり鶴での風景

おり鶴では、何気ない普通の生活を心がけています。気軽に外出したり、お茶会をしたり、買い物をしたり。おり鶴は、生涯現役を応援します。



つつじが綺麗だな



お茶会でまったりと



ひなたぼっこな一日



桜が満開



愛犬ハッピー



素晴らしい出来栄え



誕生会で盛り上がり



沢山ちぎり絵しました



七夕もみんなで作りました

おり鶴 住宅定員数 25名

みやま園デイサービスセンター「おり鶴併設」 一日定員数50名

所在地 高原町大字広原4965-1

「介護のことでお悩みがありましたらお気軽にご相談下さい。」「随時、見学会行っております。」

TEL 42-5556 FAX 42-5557 担当窓口：坂元 敏広まで

### 編集後記

4月より開催しております高原よりどり交流市も、4回目にして晴天に恵まれることができました。少しずつではありますが、来場者、出店舗数も増えてきております。この交流市が定着し、先々は町外からの来場者も増えて、高原町内が活気あふれる町になっていくよう、町民皆様のご意見、ご協力を頂きながら、発展できたらと思っております。

また、6月に実施しました議会アンケートにご協力頂きありがとうございます。貴重なご意見を基に高原町のために、議員一人一人が努力致します。まだまだ暑い日が続きますので、体調管理に気を付けて、この夏を乗り切りましょう。



鹿嶋重明